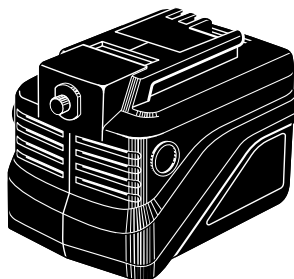
マックスリチウムイオン電池パック

JP-L826

取扱説明書

⚠ 警 告

- 使用前に必ず取扱説明書を読む。
- 使用しない時は短絡防止用パックキャップを端子部に必ずかぶせる。
- 端子部に他の金属を触れさせない。また雨や水などにぬらさない。
  短絡（ショート）して、発熱・発火・破裂・発煙の恐れがあります。
- 火中や焼却炉に絶対に投げ込まない。破裂したり有害物質発生の恐れがあります。
- 絶対に分解・改造をしない。
- 充電にはマックス充電器JC-826Gを必ず使用する。
- 電気を使い切った状態のまま電池パックを保管しない。
  充電が空の状態で長期間放置すると電池パックの故障の原因になります。
- 電池パックの電気が残り少なくなって工具の性能が落ちてきたら、無理して使い続けず充電する。
  使い切る寸前の電池パックを無理に使い続けますと、電池パックの故障の原因になります。
- 廃棄処分は環境保護とリサイクルのため、必ずお買い求めの販売店、もしくは最寄りのマックス事業所、マックスサービス㈱に持ち込む。
- マックス指定工具以外には使用しない。
- 高温になる場所に放置・保存しない。電池パックの劣化の原因となります。

- この取扱説明書は常時内容が確認できるよう保管してください。
- 本機（電池パック）の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

このたびはマックスリチウムイオン電池パックをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本電池パックの取扱いにあたって、この取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用くださるようお願いいたします。

■表示について

⚠ **警告**	この表示は、取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠ **注意**	この表示は取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。また、取扱いを誤った場合には、充電式工具が本来の性能を発揮しないばかりでなく電池パック・充電器・充電式工具の損傷につながる事が想定される場合を表しています。

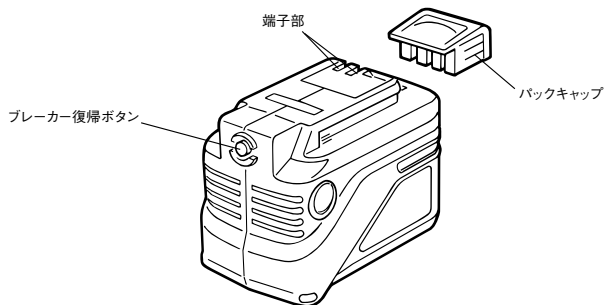
■絵表示について

禁止

この記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な禁止内容です。

1 各部の名称

2 安全作業のために

⚠ 警 告

❶使用前に充電する。

新品の電池パックまたは長期間使用していない電池パックは、自己放電により満充電状態ではない場合があります。ご使用の前に必ず専用充電器で充電してください。

❷必ず専用充電器で充電する。

電池パックの充電は必ず専用充電器JC-826Gで充電してください。
他の充電器で充電することは、充電できないばかりか、破損したり、発火・発熱の危険性がありますので絶対にしないでください。

⚠ 警告

❸雨の中や水のかかる場所、湿気の多い場所では絶対に充電しない。
水に濡れたまま充電すると、感電したり、短絡（ショート）して焼損・発火による火災のおそれがありますので絶対にしないでください。

❹濡れた手で絶対に触れない。
濡れた手で電源プラグ等を持つと、感電する恐れがありますので絶対にしないでください。

❺充電中の充電器に布などを絶対にかぶせない。
布などをかぶせると、発熱して焼損や火災の危険性がありますので絶対にしないでください。

❻火気には近づけない。

❼燃えやすいもののそばで使用・充電・保管しない。

❽直射日光を避け風通しのよい場所で充電する。
直射日光の下で充電すると高温になり、焼損や火災の危険性がありますので絶対にしないでください。

❾周囲温度が0℃～40℃の範囲で充電する。
周囲温度が0℃より低い場合、また、40℃を超える場合は充電ができない場合があります。

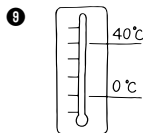
❿火災の恐れがありますので必ず0℃～40℃で充電する。

⓫電池パックは、使用しない時は必ずパックキャップをかぶせる。
短絡（ショート）防止のために、使用しない電池パックの端子部（金属部）にパックキャップをかぶせてください。

⓬電池パックの端子部（金属部）を絶対に短絡（ショート）させない。
短絡（ショート）すると大電流が流れて過熱し、火傷をしたり電池パックを損傷させたりして危険です。絶対にしないでください。

⓭電池パックを火中に絶対に入れない。
爆発の恐れがあります。絶対にしないでください。

⓮電池パックを絶対に分解しない。
万一故障した時は、点検・修理に出してください。

⓯電池パックを絶対に改造しない。
電池パックを改造すると本来の性能が発揮できないばかりでなく安全性が損なわれますので、絶対に行わないでください。

仕様

電池パック機種	JP-L826
種類	リチウムイオン電池
公称電圧	DC 26.6V（3.8V×7セル）
公称容量	4.0 Ah
充電時間（充電器JC-826G使用）	急速充電 約27分（容量の約90％）　満充電 約45分（容量の100％）
適合機種（指定工具）	PJ-R201
付属品	パックキャップ〔短絡（ショート）防止用〕

使用方法

1 充電方法

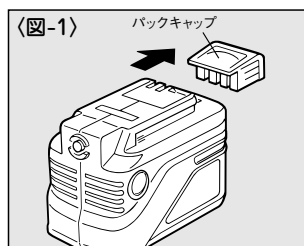
⚠ 警　告

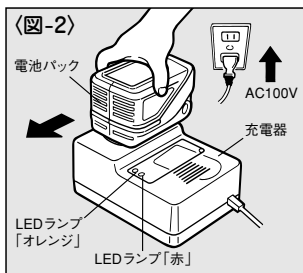
●指定電圧で充電する。
必ず交流100V（家庭用）のコンセントより充電してください。指定電圧以外の充電は故障の原因となるだけでなく危険です。

●電源コードは大切に扱う。
電源コードに損傷のある充電器はお使いにならず、修理に出してください。

●正常なコンセントを使う。
電源プラグをさし込んだ時に、ガタがあったり、すぐに抜けたりするコンセントをそのまま使うと過熱による事故の原因になります。このような時は、別の正常なコンセントをお使いください。

❶電池パックのパックキャップを外す。
端子部にかぶせてある短絡（ショート）防止用のパックキャップを外します。 〈図-1〉

❷電源プラグをコンセントにさし込む。
LEDランプ「赤」が点滅して、通電状態をお知らせします。

❸電池パックを充電する。 〈図-2〉
1. 電池パックを充電器の電池パック装着口の奥にあたるまでしっかりとスライドさせます。
2. 電池パックを充電器にセットすると、自動的に充電を開始します。LEDランプ「赤」が点灯して充電中をお知らせします。

3. 急速充電時間は約27分です。充電時間・充電容量は、気温や電源電圧により多少変動します。
電池パックの容量の約90％まで充電したら急速充電完了となります（LEDランプ「赤」1秒間隔点滅）。急速充電が完了したら使用できますが、そのまま電池パックを抜かないでおくと、残りの容量を充電しつづけます。LEDランプ「赤」が速い点滅（0.3秒間隔）になれば満充電完了（容量の100％）です。
満充電完了した電池パックを再度充電器にセットすると、再びLEDランプ「赤」が点灯することがありますが故障ではありません。しばらくすると、満充電完了の点滅になります。充電器には冷却ファンが内蔵されており、電池パック・充電器の温度に応じてファンが作動する場合があります。温度が下がればファンは自動停止します。
4. 低温時（約10℃以下）は、充電器・電池パック保護のため保護充電になり、充電時間が長くなります。LEDランプ「赤」「オレンジ」が両方点灯して保護充電中をお知らせします。

LEDランプ「オレンジ」が点灯した場合

電池パックが高温の場合

電池パックが熱を持っている時（例：工具の連続使用直後や、電池パックを直射日光の当たる所に長時間放置した後など）は、充電器にセットしても電池の保護のため、電池パックの温度が下がるまで充電を自動的に待機します。
LEDランプ「オレンジ」が点灯して、充電温度範囲外をお知らせします。電池パックの温度が下がると、自動的に充電がスタートします。

電池パックが低温の場合

電池パックが低温の場合、充電器にセットしても電池の保護のため、電池パックの温度が上がるまで充電を自動的に待機します。電池パックを室内など常温の場所にしばらく置いてから再度充電してください。

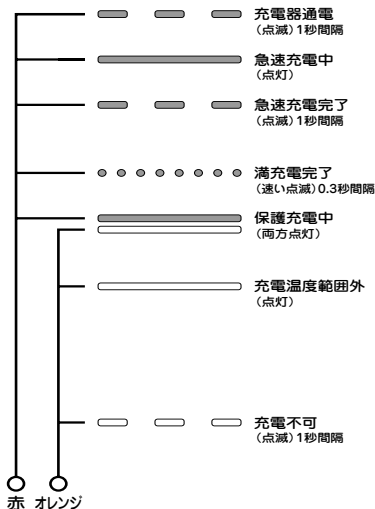
LEDランプ「オレンジ」が点滅した場合

LEDランプ「オレンジ」の点滅は、充電できない状態をあらわします。
この場合は、まずコンセントから電源プラグを抜きます。そして充電器から電池パックを抜いて、電池パック装着口に異物が入っていないか確認してください。もし異物が入っていたら、柔らかいものなどで異物を取り除いてください。異物が入っていない時や、異物を取り除いてもLEDランプ「オレンジ」が点滅し続ける時は、電池パックの寿命であるか、もしくは電池パックまたは充電器に異常があると考えられます。別に電池パックをお持ちの方は電池パックを変えてお試しください。それでもLEDランプ「オレンジ」が点滅する場合は、電池パック、充電器両方一緒にお買い求めの販売店又はマックスサービス㈱へ点検・修理にお出しください。

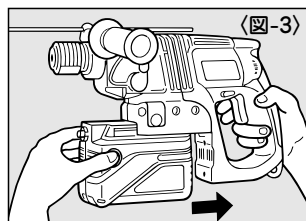
充電器・電池パックの故障について

次のような状態は故障と考えられますので、電池パック、充電器両方一緒にお買い求めの販売店またはマックスサービス㈱へ点検・修理にお出しください。

●充電器の電源プラグを交流100V（家庭用）のコンセントにさし込んでもLEDランプ「赤」が点滅しない。
（電池パックをセットしていない状態で）
※コンセントに電気が来ているかどうかは、別の電気器具で一度お試しください。
●充電器に電池パックをセットしても、LEDランプ「赤」もLEDランプ「オレンジ」も点灯点滅しない。
●電池パックが高温の場合にLEDランプ「オレンジ」が点灯後1時間以上してもLEDランプ「赤」に切り替わらない。
●LEDランプ「赤」が点灯後90分以上しても点滅に切り替わらない。
●急速充電完了時にファンが停止している。

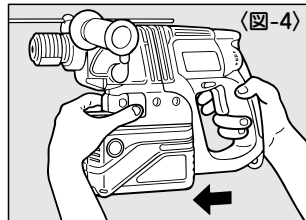
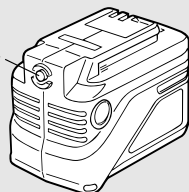
充電時の充電器のランプ表示について

ランプ表示	状態
充電器通電 （点滅）1秒間隔	充電器をコンセントに差し込んだ状態
急速充電中 （点灯）	急速に充電している状態
急速充電完了 （点滅）1秒間隔	容量の約90％の充電が完了した状態 電池パックを抜かなければ、その後も電池にやさしく充電を続けます。
満充電完了 （速い点滅）0.3秒間隔	容量の100％の充電が完了した状態
保護充電中 （両方点灯）	充電器・電池保護のため、低出力で充電している状態
充電温度範囲外 （点灯）	●電池パックの温度が高い状態 温度が下がってから自動的に充電を開始します。 ●電池パックの温度が低い状態 電池パックを室内など常温の場所にしばらく置いてから再度充電してください。
充電不可 （点滅）1秒間隔	充電できない状態 電池パック差し込み口のゴミづまり、または電池パックの故障が考えられます。

2 使用方法

電池パックを充電式工具本体にカチッと音のするところまでスライドさせて取り付けてください。〈図-3〉

ブレーカーが作動した場合

工具の使用中、大きな負荷がかかったときに、大電流が流れてモーターが焼けるのを防ぐために、ブレーカーが作動する場合があります。ブレーカーが作動すると、工具が自動停止するとともに、ブレーカー復帰ボタンが持ち上がって作動したことをお知らせします。

❶電池パックを取り外します。〈図-4〉
❷ブレーカー復帰ボタンを押し込みます。〈図-5〉
❸工具を対象材から離してから、電池パックを取り付けてください。

※ブレーカーが作動した状態では充電することができません。（充電器のLEDランプ「赤」「オレンジ」が交互に点滅して充電できないことをお知らせします）。ブレーカーを復帰させてから充電してください。

⚠ 注 意

●電池パックを工具に取り付けたまま復帰ボタンを押さない。
急に工具が動きだして思わぬ事故の原因となる恐れがあります。

電池パックの上手な使い方

電池パックの電気を使い切る前にこまめに充電する。

従来のニカド電池パックではメモリー効果（電池を使い切らないで充電を繰り返し行うと、1回の充電で使用できる時間が短くなる現象）が起こるため、電気を使い切ってから充電する方が良いと言われていました。しかしリチウムイオン電池はメモリー効果がないのでつぎ足し充電が可能です。

むしろ電気を使い切る寸前で工具の性能が落ちてきた状態となっても、無理して工具を使用し続けると電池パックの故障の原因になります。休憩時間や作業終了後など、工具を使用しないときはこまめに充電してください。

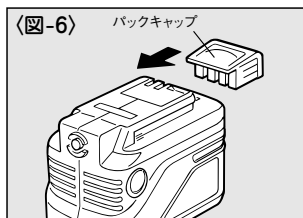
⚠ 注 意

●電池パックの電気が残り少なくなって工具の性能が落ちてきたら、無理して使い続けず充電する。
使い切る寸前の電池パックを無理に使い続けますと、過放電状態となります。このような使い方は電池パックの寿命を縮めることになり、工具本体の故障の原因にもなりますのでおやめください。

●マックスの指定する工具以外には使用しない。
フラッシュライトなどの工具を使用すると、電池パックの故障の原因になります。必ず指定の工具をお使いください。

3 使用後の保管方法

❶電池パックを取り外します。
充電式工具本体をしっかりと持ち、工具本体のリリースボタンを押して取り外します。

❷パックキャップをかぶせます。
短絡（ショート）防止用のパックキャップを電池パックの端子部にかぶせて保管します。 〈図-6〉

⚠ 注 意

●夏季の自動車の車内や直射日光の当たる場所に放置・保管しない。
高温の場所に放置しますと電池パックの劣化の原因になります。

●電気を使い切った状態のまま電池パックを保管しない。
充電が空の状態で長期間放置すると電池パックの故障の原因になります。使い終わったらすぐ充電してください。

●電池パックを本機や充電器に装着したまま保管しない。
微弱な電流が流れつづけて、そのままにしておくと過放電状態になり電池パックの故障の原因になります。必ず電池パックをはずして保管してください。

リチウムイオン電池のリサイクルについて

本電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。寿命の尽きた電池パックは廃棄せずにお買い求めの販売店、もしくは最寄りのマックスサービス㈱へお持ちください。環境の保全と資源のリサイクルにご協力をお願いいたします。

⚠ 警 告

●電池パックは短絡（ショート）防止のため、端子部（金属部）に必ずパックキャップをかぶせ（絶縁テープを巻いて）、リサイクルへ出す。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6－6	TEL（03）3669-8121㈹
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6－12－8	TEL（011）261-7141㈹
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2－1－29	TEL（022）236-4121㈹
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6－6	TEL（03）3669-8118㈹
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川1－11－23	TEL（052）935-8531㈹
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1－3－18	TEL（06）6444-2031㈹
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音7－11－24	TEL（082）291-6331㈹
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1－5－1	TEL（092）411-5416㈹
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2－10－3	TEL（019）621-3541㈹
宇都宮営業所	〒321-0933	宇都宮市簗瀬町2313	TEL（028）636-3012㈹
柏営業所	〒277-0871	柏市若柴297－12	TEL（04）7132-1500㈹
多摩営業所	〒190-0022	立川市錦町5－17－19	TEL（042）528-3051㈹
浜松営業所	〒433-8117	浜松市高丘東2－22－15	TEL（053）439-3300㈹
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町3－24	TEL（099）269-5347㈹
新潟マックス㈱	〒955-0081	三条市東裏館2－14－28	TEL（0256）34-2112㈹
水戸マックス㈱	〒310-0043	水戸市松ヶ丘2－3－27	TEL（029）255-3761㈹
群馬マックス㈱	〒371-0844	前橋市古市町233－5	TEL（027）210-7755㈹
埼玉マックス㈱	〒331-0823	さいたま市北区日進町3－421	TEL（048）651-5341㈹
千葉マックス㈱	〒284-0001	四街道市大日1870－1	TEL（043）422-7400㈹
横浜マックス㈱	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘7－6	TEL（045）364-5661㈹
長野マックス㈱	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL（0263）26-4377㈹
長野営業所	〒381-2247	長野市青木島1－35－1	TEL（026）285-6740㈹
静岡マックス㈱	〒422-8036	静岡市敷地1－3－26	TEL（054）237-6116㈹
金沢マックス㈱	〒921-8061	金沢市森戸2－15	TEL（076）240-1871㈹
富山営業所	〒930-0827	富山市上飯野字樋向割10－8	TEL（076）452-0182㈹
福井営業所	〒918-8237	福井市和田東2－1711	TEL（0776）27-3378㈹
京滋マックス㈱	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町9	TEL（075）645-5061㈹
兵庫マックス㈱	〒652-0832	神戸市兵庫区鍛冶屋町2-1-2	TEL（078）652-7370㈹
三木営業所	〒673-0404	三木市大村109－1	TEL（0794）83-2121㈹
岡山マックス㈱	〒700-0971	岡山市野田3－23－28	TEL（086）246-9516㈹
四国マックス㈱	〒761-8056	高松市上天神町761－3	TEL（087）866-5599㈹
徳島営業所	〒770-0866	徳島市末広1－4－25	TEL（088）623-0286㈹
松山営業所	〒790-0951	松山市天山2－1－35	TEL（089）913-0608㈹
マックスサービス㈱札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東6－12－8	TEL（011）231-6487㈹
マックスサービス㈱仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2－1－29	TEL（022）237-0778㈹
マックスサービス㈱高崎	〒370-0031	高崎市上大類町412	TEL（027）350-7820㈹
マックスサービス㈱埼玉	〒331-0823	さいたま市北区日進町3－421	TEL（048）667-6448㈹
マックスサービス㈱名古屋	〒461-0025	名古屋市東区徳川1－11－23	TEL（052）935-8210㈹
マックスサービス㈱大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川1－3－18	TEL（06）6446-0815㈹
マックスサービス㈱広島	〒733-0035	広島市西区南観音7－11－24	TEL（082）291-5670㈹
マックスサービス㈱福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1－5－1	TEL（092）451-6430㈹

●マックスお客様ご相談ダイヤル（無料） 0120-228-358

月～金曜日 午前9時～午後6時

『ナンバーディスプレイ』を利用しています。

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

041102-00/00